

独自の加工技術で大手メーカーの高精度機械部品や半導体装置などを製造している、株式会社神原鉄工所。昭和36年の創業以来、高度な管理体制による品質の保証と町の鉄工所だからこそできる少量多品種の生産体制で、メーカーからのさまざまなニーズに応えています。

精密機器の部品はわずかなズレや傷が完成品に大きな影響を及ぼすため、社員一人一人の高い加工技術はもちろん、出荷前の入念な検査に力を入れています。「社員が手がけた製品は誇りと自信を持って送り出している」と小川智之社長。社員への信頼と確かな品質に対するこだわりが印象的でした。

「和、誠、チャレンジ精神」で確かな技術を届ける



笠原 陸大 (22)
ひたちなか市在住、出身
水戸産業技術専門学院卒業
令和6年9月入社

取材協力企業 **株式会社神原鉄工所**
かんばらてっこじょ
大平4-9-12 ☎ 273-2641
代表者：小川 智之
創業年：1961年10月（昭和36年）
資本金：1,000万円
従業員数(男/女)：23人（16人/7人）
平均年齢：50歳
月平均残業時間：約12時間
R6年採用：新卒0人/それ以外6人
初任給：17.6万円～19.2万円
勤務時間：8:00～16:55(年間休日125日)
有給休暇の平均取得日数 10日/年(R6年度)
育児休業取得：男0人、女1人(R3～R5年度)



市内のお気に入りのスポットは「めん屋大黒ひたちなか店」です。ここの中華そばと唐揚げにどハマり中で、週1回くらいのペースで通っているヘビーユーザーです。仕事終わりに食べると明日も頑張ろうと思えます。



▲塩ラーメンと唐揚げ

めん屋大黒ひたちなか店

場所：東石川3-18-9 定休日：なし

ひたちなかを
働く
好きになる

Vol.30

日本の産業を支える市内中小企業でいきいきと働く人たちを紹介します。